


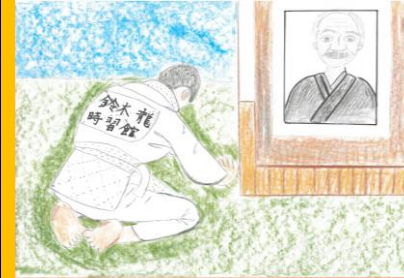



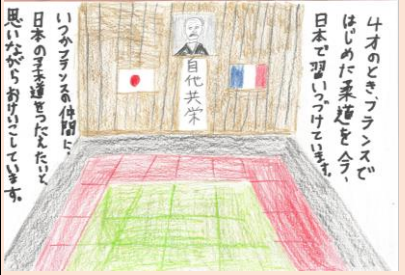










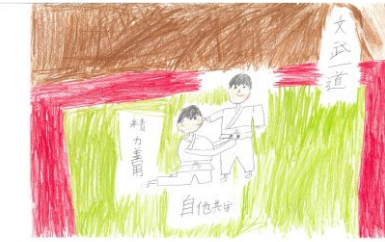









賞		氏名	学年	所属	作品の説明
銅		安藤 咲里	2	富吉道場	じゅうどうのたたかうじゅんぴをするネコ
銀		安藤 晃太郎	2	富吉道場	「やさしくネコをなげているイヌ」 けがをしないようにやさしくせおいなげをしているところをかきました。
銀		鈴木 福	2	時習館	じゅうどうは、あい手があってこそ自分が高められると思っています。ぼくは、体が小さいですがせいっぱいあいてと組みおたがい心も体もせいちょうしていけたらいいと思っています。じゅうどうをつづけられることにもかんしゃしたいと思っています。
金		鈴木 龍海十	4	時習館	じゅう道は礼をしてはじまり礼におわります。勝ち負けだけでなく相手をそんな重ししたりすべてに関わるひとに感しゃする意味でも礼を大事にしています。道場だけでなく日じょう生活においても相手を思いやる行動をとりながらじゅう道をつづけていきたいと思っています。
金		持溝 小晴	5	向原柔道クラブ	私は「柔道と優しい心」で人に教えることを思いつきました。私自身も、5年生なので、小さい子や初心者の子などに技やきれいなげの方法などを教えます。教えているがわたのし かったり、教えてつたわるとすっきりしたりします。教えていると、優しい心になったりすると思います。

銅		小西 アンナ	2	勇士館柔道クラブ	わたしのとくいわざはせおいなげです。わたしはみんなより体が小さくしんしょうもひくいです。もっともっといっぱいこして大きなあいてからいっぽんとりたいです。わたしは小さいけれどだれよりも大きなころをもちたいです。柔道ありがとう
金		松谷 真璃菜	中2	大鷹塾	五年生の全小予選の時の絵です。私は、試合直前の練習で足首を怪我してしまいました。この大会で、本当は自分が優勝したくても負けてしまった選手が沢山いたと思います。でも、試合が終わった後、戦ったライバルであるのとは関係なく私に声をかけてくれました。畳の上ではライバルだけど、畳を降りたら友達、というのは「柔道の優しい心」で、自他共栄の一つだと思います。最後に準優勝だった私の親友と、優勝した双子の姉が歩けない私に肩を貸して三位の表彰式まで連れて行ってくれました。
銅		緒方 瑞樹	3	講道館	フランスと日本のじゅうどうのことを考えながらかきました。わたしの自他共栄は、フランスと日本の柔道がもっとつよくなって行くことです。
0		大瀧 璃星	幼	講道館	みんなで一緒に強くなろう！ 幼年部のお友達と楽しく柔道をしているところを描きました。
銅		榎下 凛	1	講道館	私が書いたさく品は「みんなで たすけあおう！」といういみをかいて こっきとちきゅうをかきました。







参加賞		樫下 葵	3	講道館	私の書いた作品は先生が小さいころオリンピックに出て、金メダルをゲットした作品です。
参加賞		中村 康太郎	1	講道館	せんせいとけいこおしているところです。
参加賞		富山 研	中1	筑波大附属大塚特別支援学校	試合で戦ったあと、おたがいにがんばったことをたたえ合い、あくしゅをする姿がとてまかっこいいと思いました。強さと優しさを感じました。
銅		大瀧 璃輝	2	講道館	いつもケガをしない、相手にケガをさせないことを意識して柔道をしています。投げた後も手を離さず支えます。
参加賞		杉山 リアン	2	演名道場	パパママなどたくさんのおうえんをもらってオリンピックでかつやくするぼくの絵です。これまでおうえんしてくれた人もしあわせなきぶんです。
銀		小清水 和佑	2	演名道場	はじめてのしあいの前に6年生のおにいさんに帯をむすびなおしてもらってうれしかった時のことをかきました。


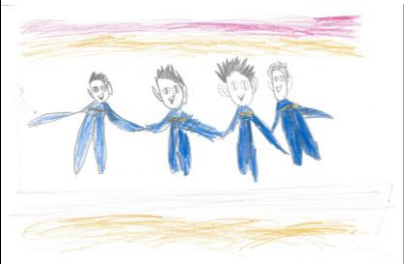


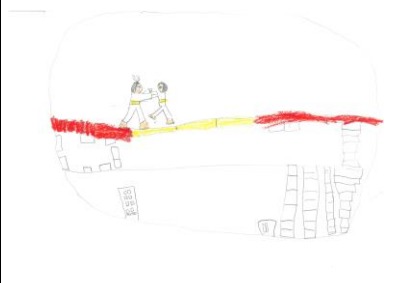

銅		小池 陽太	2	演名道場	人だけではなく物にも優しい心を持ちたいので柔道衣を大切にしているところを描きました。(練習を頑張った後、洗ってもらいかわいたら自分できれいに畳んで大事にする)
参加賞		小清水 佑和	4	演名道場	わざをおしえあってわざをまた覚えることができるとそのわざを大会ではっきできるきがするとします。それで自他共栄だと思いました。
参加賞		簗島 千智	4	演名道場	あくしゅをして心の中でたがいにほめあうことを書きました。
参加賞		池永 直道	5	演名道場	入門したてのころおびがうまくむすべなくてなんども、お兄さんたちにしたくをてつだってもらいました。これも自他共栄の心だと思ひ絵であらわしました。
参加賞		野尻 結斗	5	演名道場	新しく入った人に帯のむすび方を教えているところを書きました。
参加賞		内藤 真生	5	演名道場	もくそうしているところや、組む時のところや、うけみをとってるところをかきました。






金		岡部 太武	5	演名道場	この絵は、自分が、仲間のけがをしたあしの指を、包帯でまいてあげている様子です。 ほくは、自分と、他人が、共に助け合っていくということが、「自他共栄」だと思っています。これからも、けがをしている人困っている人がいたら、自分のできるかぎり助けてあげたいと思いました。
参加賞		瀨口 凜空	5	演名道場	うけみをとらせてあげているところ。
銀		鈴木 芽	3	演名道場	しあいの時に、きんちょうしている時に先生やお兄ちゃんがやさしい言葉をかけてくれた所の絵を書きました。どきどきしている時とてもうれしいです。
銅		鈴木 晴	6	演名道場	試合で負けて、泣いている妹に「また、いっしょにがんばろう」といっているところです。
銅		風呂橋 航	5	岡山武道学園	試合に出る直前に近くにいた先生が、背中を押してくれました。 とても緊張していたけれど温かい大きな優しい手で押ししてもらいました。 ほくもだれかを応援できる優しい心を持ちたいです。
参加賞		谷本 心	4	笠岡彰善館	県大会でゆう勝した時のワンシーンです。体は小さいですけど、大外がりはとくいわざの一つです。



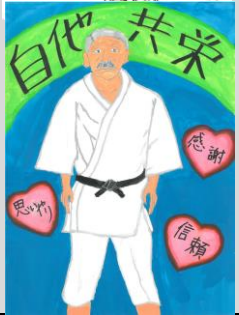


参加賞		谷本 絆	6	笠岡彰善館	5月に開催された全国少年柔道大会に出場しました。小学校最後の大会で、チームで力を合わせてがんばりました。
銅		中島 愛菜	1	岡山武道館	おともだちやきょうだいとやさしい心でじゅうどうができるように大きなハートをかきました。じゅうどうMINDをたいせつにこれからもれんしゅうしたいです。
金		風呂橋 岳瑠	6	岡山武道学園	父さんから一本背負いを教えてもらっているところを絵にしました。小さい時にイジメにあって柔道を始めました。今では登校班の班長になり毎朝、下級生がケガとかなないように見守りながら学校に行っています。強くなると優しくなれると思いました。
銅		相澤 桃花	6	明生館	私は柔道を始めて5か月になります。最初のころはとてもきんちょうしましたが明生館の友だちがやさしくしてくれ柔道が好きになりました。この作品は練習で道場にむかう友だちのうしろすがたです。
金		西野 文彩	中2	舞鶴柔道クラブ	優しい心を色とイラストで表現しました。 はげまし合う、汗をかく、強いだけじゃない、柔道を通して人と触れ優しさを知り、伝え合う。
銅		西野 日彩	4	舞鶴柔道クラブ	畳の上で会った人、皆と一緒に誰とでも練習し、泣いてもはげまし合い、優しい心で取り込む姿を描きました。 「皆、だれとも仲間だよ」の気持ちで。






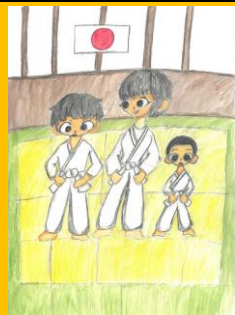
銅		杉山 碧	3	舞鶴柔道くらぶ	わたしが、じゅう道をやってきた中で、一番大切だと思ったことは、あい手を思いやる心が、ひつようだと感じたので、そのことを絵にしました。
銀		杉山 駈	5	舞鶴柔道くらぶ	この絵は、ぼくが柔道を始めたころいつもなくてばかりで先生やせんぱいになくさめてもらいいちばん心にのこっていたので絵にしてみました。
参加賞		嶋中 選希	4	小松分だん	なげたあいてにてをさしのべていることです。
参加賞		嶋中 選奈	1	小松	しゅうちゅうしてせいせいどうどうたたかうところ。
参加賞		清水 美結	4	さくらぎ体育館	みんなえがおなとこです。
参加賞		荒井 洸人	2	さくらぎ道場	いいじゅうどうにするため。

金		山根 明青	2	小松分団	大先生は、いつもれんしゅうがおわったあとにけいこをつけてくれます。いつも先生は、わらいながら教えてくれます。ぼくがわらっているとおこられることがあります。じゅうどうはたのしいです。やさしい心が大切です。
参加賞		高岡 慶	3	小松分団	じゅうどうたすけあいといいと思いました。わけわじゅうどうは、たすけ合いがひつようたと思ったからです。じゅうどうをこれからもたのしめたいです。
参加賞		房 亜依香	4	串小学校	いつもやさしい友だちのおかげでがんばれるからです。
参加賞		ながい かほ	1	小松武道館	どうぎ
参加賞		ながい ゆう歩	3	小松武道館	じゅうどうじょうでたかっているところ。
参加賞		房 玲依奈	2	串小学校	わたしはななかさんとつかれても、がんばったから2人でやりぬけた友だちにしました。



銀		雲井 袖帆	4	小松分団	柔道はあいてがないと練習ができないのでライバルでもあり大切な仲間をかきました。
銅		高岡 芽生	中1	小松市立丸内中学校	誰が1位をとっても、しっかりと、たたえるということを描いています。この人が1位だから嫌とっていわなかったり悔しいからとっていわないことは、よくないと思います。思っても気持ちをグッとおさえていわってあげる心をもちたいというのを目的にかきました。
銅		土田 らん	4	谷和原道場	自分一人では柔道はできない 周りの支えがあるので、できることをあらためて考えかんしゃをこめてかきました。
銅		エレディア ドミトリ	7	つくばユナイテッド道場	私が思う「自他共栄」のイメージを柔道修行をしている人たちの絵と「自他共栄」という四字熟語で表現しました。私もこの機会をもとに立派な人間になって心を成長させたいです。また、この作品には、多くの人に柔道のすばらしさを知ってほしいという思いをこめました。
銅		James Gibson	3	MST (インターナショナルスクール)	This is a person who does Judo. He respects his opponents that is why he is holding a heart.
銅		土田 ひまわり	6	谷和原道場	すべての人のおかげで柔道ができるからみんなへの感謝をこめて書きました。




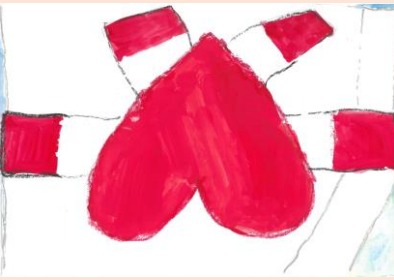


参加賞		山崎 琉唯	5	あすなろ道場	かのう治五郎さんが、天国で、柔道で見守っているような絵。かのう治五郎さんの名言を書いた。柔道をやっている人や、レフリーも書いた。大きくありがとうとにじ色で書いた。
参加賞		北尾 健	2	講道館	つよく立派な人になりたいです!!!!
参加賞		永田 大貴	1	講道館	じゅうどうがはじまるまえにまっているところ。
銀		内藤 日和	5	講道館	感謝、信頼、思いやり、が自他共栄の心だと思って書きました。
参加賞		森元 颯	4	講道館	今は、先生が投げられてきているけど、いつか本当に自分の力で投げたいから、書きました。
銀		栗山 ゆりあ	3	講道館	みなさん心をこめてれいをするのをわすれていませんか？れいはやってるけどちゃんと心がこもっているれいができない人もいるかと思ってもう一度ふり返って感にんしようと思ってかいた絵です。



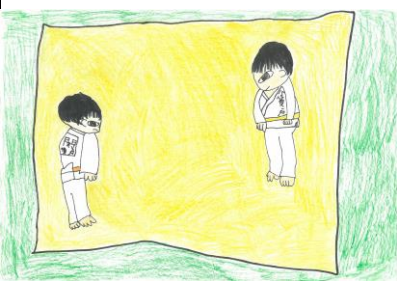



金		小西 イワン	3	勇士館柔道クラブ	いつも真っ白なきれいな柔道衣で柔道ができるのは、お母さんのおかげです。 重い柔道衣をいつもきれいにしてくれまます。 お母さんのやさしさのおかげでぼくは強くなれます。いつもありがとう。
銅		谷山 虎徹	3	中西順正道場	なかまと楽しくながく柔道をすることを表現しました。
参加賞		児島 静	4	中西順正道場	練習はしんどいけどなかまがいるからがんばれる！ これからもいっしょにがんばってみたいです。
銀		野津 凜太郎	6	東出雲柔道スポーツ少年団	試合が終わった時、おたがいにだき合い、「いいあいだった」や「ありがとう」などというのが「柔道と優しい心」だと思ってかきました。
銀		中島 彩花	5	岡山武道館	「自他共栄」・・・相手のことを敬い、感謝することで信頼し、助け合う心をけい古の初めと終わりに行う黙想の絵で表現してみました。
金		深谷 紬	4	多賀柔道少年団	この作品は高学年の子が、低学年の子におびのむすび方とふくそうのととのえ方を教えているところです。 きちんとしたふくそうと礼せつを覚えられるのが、じゅうどうのいいところだと思いました。



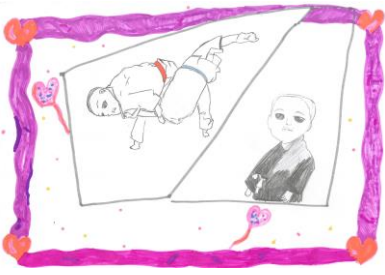




参加賞		梶原 碩人	2	磐梨武道館	金メダルをとった未来の僕です。いつか、とれるように……
金		五郎丸 武志	2	朝飛道場	目が見えない人に電車の中で空いているせきにつれていく。 じゅうどうぎをきていないときでも人にやさしくしたい。
参加賞		司 智文	3	朝飛道場	かのう先生が氷川丸の先とうに立って遠方をながめている様子。
銅		武元 千映	1	朝飛道場	いつもどうじょうでせんぱいがやさしくおしえてくれてうれしいです。せかいじゅのひととじゅうどうをしてみたいです。
参加賞		塩原 幹太	5	新発田市スポーツ少年団	れんしゅうし、仲間といっしょに強くなろうという意味です。
銅		富樫 詩	6	新発田市カルチャーセンター	優しい心を持ち、強い気持ちを炎で表しました。特に、嘉納治五郎師範を強くたくましく伝えるように描きました。私も、誰かにしたわれるような人間になりたいです。



銅		齋藤 月愛	6	新発田スポーツ少年団	「仲間がいるからがんばれる!!」というのは、つらい時、苦しい時、楽しい時、どんな時も、自分の気持ちや、相手の気持ちを一緒に分かち合えると感じるからです。新発田と一緒に練習してくれる、友達も、先生もみんな大好きです!!
参加賞		高地 湊	6	新発田スポーツ少年団	自分が練習をがんばってきたように、試合相手も同じくらいがんばってきたと思います。 試合の始めと終わりに「礼」をするのは相手に対する思いやりの気持ちも入っていると思うのでぼくは「礼」の絵にしました。
金		後藤 杏林	4	河北柔道スポーツ少年団	私の家族を表した絵です。元気で明るい家族をかきました。絵の具でそめるところを工夫しました。自他共栄そして優しい心を大切に柔道をしたいです。家族のみんなで楽しくわらいながら柔道をしているところです。 あいさつや、礼法はきちんとやれるように心がけて、2才の妹も礼が上手になりました。
銅		後藤 雄道	1	河北柔道スポーツ少年団	先生の帯がハートに見えたので、この絵を書きました。先生の帯の部分を大きくめだつようにしました。
銅		後藤 共栄	1	河北中学校	柔道をする上で大切なことを「優しい心」というテーマと共に描きました。 明るめの色を中心に、にじませて自然に見せることを意識しました。 そして、私の「共栄」という名前は「自他共栄」からきているので「自他共栄」を名前とテーマに合わせて絵の中に取り入れることを頑張りました。
参加賞		廣田 桃太郎	4	岡山武道館	練習をしているところです。 「自他共栄」このことばのように柔道と人にやさしい心でいつもがんばりたいです。

銅		青木 希恵	2	半田少年柔道教室	国や人しゅがちがっても、じゅうどうを通してなかよく平和なじだいになってほしいとねがい思えがきました。
参加賞		青木 小春	6	半田少年柔道教室	相手があってこそ出来る競技なのでつねに相手にかんしゃの気持ちをもつということを描きました。
参加賞		関 悠人	1	小須戸柔道スポーツ少年団	おにいちゃんのおさひにかちたいきもちでかきました。 『れい』を頑張ります。
参加賞		小林 拓馬	2	小須戸柔道スポーツ少年団	だいすきなともだち(ゆうしくん)と練習しているところ。
参加賞		関 朝日	3	小須戸柔道スポーツ少年団	じゅうどうは、どういふうににちじょうでつかうといいかをかきました。ぜひみてね!
参加賞		斉藤 来翔	1	小須戸柔道スポーツ少年団	やさしくつよくなりたい

参加賞	<p>優しい心 あきらめない心 返事 あいさつ</p>	宮尾 悠輝	5	上越柔道クラブ	大事な言葉を集めてみました。
参加賞	<p>柔道は1人では出来ない 練習と共に仲間を大事にする 優しい心</p>	宮尾 優輝	中1	上越柔道クラブ	優しい心を表現しました。
参加賞	<p>勝利への道 勝つ負けか 全ては 相手がいなければ 競技はできない 勝つ負けにこだわらず 感謝の気持ち 優しい心 これが勝利への道 宮尾心海</p>	宮尾 心海	中2	上越柔道クラブ	勝利への道というのを題名に詩のようなものをかきました。 勝ち負けにこだわる柔道だけでなく勝ち負けにこだわらない柔道。相手がいなければ成り立たない競技。感謝や優しい気持ちも混ぜてかきました。
参加賞	<p>かんしゃ と そんけい</p>	村山 あいな	4	我孫子第一小学校	わたしのさくひんは、かんしゃとそんけいをテーマにしてかきました。かのうじごろう先生のやさしい心をモチーフにしてかきました。
参加賞	<p>きんか 鏡為人</p>	我孫子第一小学校児	5・6	我孫子第一小学校	我孫子第一小学校は1学期に1回治五郎像を清そうしています。なので、清そうしている場面を絵でかきました。
参加賞	<p>金メダル 人</p>	金子 明日南	3	我孫子第一小学校	金メダルをとった女の子が1人でひょうしょう台にのぼってうれしがっている絵です。







参加賞		中居 結咲	4	我孫子第一小学校	私は、さいしょかのうじごろうさんがしらず、今しりました。そこで、この事にきずき、これをかこうとけつだんしました。この作品は、やさしさとじゅう道をイメージしてかきました。なのでぜひみてみてください。やさしさを『とくに』あらわしました。なのでぜひみてみてください！！
参加賞		山口 一花	4	我孫子第一小学校	まず、右がわに、「柔道」をあらわす、柔道着を書いてみました。柔道着はかんたんでしたが、か納先生は、むずかしかったです。次に、左上に「優しい心」のハートマークを書いてみました。右が、か納先生、左がわたしです。だれでもきょう力しあえ、わかち合える心をそうぞうしてかきました。さいごに、か納先生は数々のせいせきをおさめ、柔道をおしえ、ひろめていったすごい人だとあらためて実感しました。
参加賞		三井 夏葵	4	我孫子第一小学校	わたしは、かのうじごろう先生のやさしさをひょうげんするのに苦ろうしました。ですが笑っている地きゅうとあくしゅして「やさしい心」をひょうげんしました。そして左がわにじゅう道の服をきたかのうじごろう先生をかき、「じゅうどう」をひょうげんしました。わたしはかのうじごろう先生をととてもそんけいしているのていつかこのようなすばらしい人になりたいなと思いながらポスターをかきました。
参加賞		力石 悠希	4	我孫子第一小学校	嘉納治五郎師範へのかんしゃやそんけいの気持をもってかいた絵です。なのでいろんな人に見てもらとうれしいです。
参加賞		大野 ジェシカ	4	我孫子第一小学校	「尊敬」と「感謝」の思いを自分の生活でも実行していきたいです。
金		下山 詩織	4	講道館	わたしのまわりの強くてやさしい先生や、やさしい仲間たちを想ぞうして、かきました。





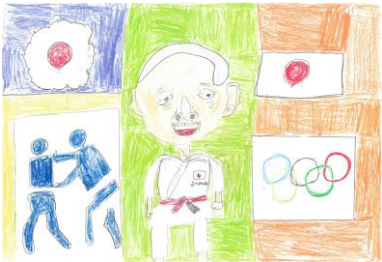
銀		内藤 志誉	中 1	拜島中学校	世界選手権決勝で朝比奈選手が怪我をした富田選手をおぶって一礼する姿が相手を尊い感謝すること、これが自他共栄の心だと思い絵にしました。
銀		瀧澤 胡心	3	講道館	勝っても負けても相手に敬意をはらう優しい心を表現しました。
銀		瀧澤 佑香	6	講道館	練習中に先生方から、技をかける時には必ず命づなを忘れないようにと教えて頂いたことが心に響きました。
金		守田 優凛花	中 3	講道館	「老人の方が重そうにしている荷物を持つ」「スリッパやくつをそろえる」「自分と力の差がある人と乱取りする時は少し手加減する」絵に書いてあるこれらの事は、柔道を通して私ができるようになった事、学んだ事です。 柔道をやると心・体が共に強くなれる事を、柔道をやっていない人にも知ってほしくてこの絵を書きました。
参加賞		中野 晴信	5	講道館	はいけいはたみをひょうげんしました。 はあとは、やさしい心をひょうげんしました。
参加賞		中野 朝美	3	講道館	じゅうどうと心をテーマにした作品で心をだいひょうにしています。外にいる晴れの日

参加賞		榎本 鈴	1	講道館	みんなともだち 手をつないで、がんばろう。
銅		中野 京子	4	講道館	相手をなげた時に相手があたまをうってしまわないよう命づなをしっかりとぎっている所を書きました。
0		中野 尚子	年中	講道館	たたかってくれる相手に心をこめてれいをしている所を書きました。
参加賞		佐藤 心春	1	杏文柔道クラブ	おにいちゃんがじゅうどうをはじめて、わたしもやりたくってはじめました。 いつもいねいにおしえてくれます。 わたしもだれかにやさしくおしえてあげたいです。
銅		高尾 えみり マーガレット	1	杏文柔道クラブ	わたしは、つよくてやさしいひとになりたくじゅうどうをはじめました。 ひとによいことをするとじぶんのきもちもハッピーになります。 そのときのきもちをこのえに、ひょうげんしました。
参加賞		佐藤 武瑠	4	開進第二小学校	大外刈りがとくいだからこの絵を書きました。 みんなといっしょに、柔道がんばりたいです。

参加賞		堀米 蒼汰	4	杏文柔道クラブ	絵は苦手だけれど他の人の絵を参考にがんばりました。
参加賞		田口 湧貴	5	練馬区光が丘第八小学校	ぼくは、柔道の練習を始める前からオリンピック選手にあこがれてて、せおいなげのところを書きました。
参加賞		望月 皓太	5	杏文柔道クラブ	コロナ禍でみんなが笑顔が見れなくなりました。だから、柔道でみんなに笑顔になってもらいたいという気持ちが入った作品です。
参加賞		後藤 慶心郎	6	杏文柔道クラブ	かのうしはんに礼をするとかんしゃの気持ちや、やさしい心を持つりっぱな人間になりたいと思います。
参加賞		阿部 唯人	6	杏文柔道クラブ	中央に一本背負いをしている様子を描き、背景は柔道場をイメージした。 人の横の言葉は哲学者キェルケゴールの言葉。
銅		小松 礼旺	6	杏文柔道クラブ	本当の強さとは、優しい気持ちを持つことだと思います。それが嘉納師範の教えだと思ったので絵に表してみました。

金		北山 拓翔	4	講道館	『残心』『いさぎよさ』『命綱』は、柔道のけいこを安全に行うキーワードです。その中の『命綱』は、投げたあとに、相手の手をはなさず、持っておくということです。これはけいこ相手を大切にするという思いやり、やさしい心の表れだと思い、『命綱』を表現しました。
銀		奈良部 凜子	3	講道館	せかいのみんなも、知らない人もどうぎをきれば自分と同じ仲間だとみんなに思ってもらいたいという思いを絵にしました。
参加賞		石原 寧音	中3	大阪講道館	柔道に感謝
参加賞		藤原 亜菜音	中3	大阪講道館	嘉納先生の似顔絵
参加賞		近藤 明嗣	中2	大阪講道館	柔道に感謝して礼をする
参加賞		武石 勇気	中1	大阪講道館	柔道とやさしい心



参加賞		森本 学	6	大阪講道館	一本背負い（ワンピース）
参加賞		上林山 楓	6	大阪講道館	一人一人、みんなが、優しい心をもとう。というテーマで書きました。
参加賞		磯谷 信志	6	大阪講道館	優しい心をもつように
参加賞		武石 勝利	6	大阪講道館	柔道とやさしい心
参加賞		栗元 一輔	5	大阪講道館	かのうじごろう先生の絵を書きました。 おりんびっくの旗やこうどうかんマークをかきじゅうどうの色々な旗をかきました。
参加賞		安富 一心	4	大阪講道館	かのうじごろう先生の絵をかきました。

参加賞	<p>嘉納治五郎師範</p> 	森本 花	3	大阪講道館	やさしい心とかのう先生
参加賞		村田 友一朗	2	大阪講道館	友だちと組んでいるところ
参加賞		磯谷 志保美	3	大阪講道館	やさしいところをもつように。
参加賞		栗元 莉々子	1	大阪講道館	おんなのこをかきました。
0	 <p>師の心ごころを</p>	木村 安寿	年長	大阪講道館	やさしいかのう先生
0		磯谷 志保里	年長	大阪講道館	やさしい心のともだち。

参加賞		古賀 庸助	1	大阪講道館	やさしいきもち
参加賞		菅沼 珀斗	中2	大仁柔道会	自分の得意技の内股書いて、柔道では心身共にきたえられるということを書いた。 共に強くなる(成長していく)
参加賞		菅沼 天	3	大仁柔道会	はいけいを赤色にぬりつぶした所です。 やさしい心を笑顔で表現しました。
銅		友水 こより	2	大仁柔道会	やさしいとしえ先生が大好きです。 としえ先生と親子柔道教室であく手をしている絵を書きました。
参加賞		天野 優馬	6	大仁柔道会	絵に自他共栄と書いているようにみんなにやさしく、びょうどうにするという絵です。
銀		両角 倫太郎	3	大仁柔道会	わざをきめているところをかきました。 このえは、自他共栄、精力善用と言う言葉をこめてかきました。 「ななまがいのからじゅうどうができる。」と言う言葉は自他共栄と言う言葉をあらわしています。

銀		友水 悠士郎	6	大仁柔道会	<p>耳が聞こえない佐藤選手（真ん中）をみんなで教えたり説明をしたりするのでこの絵を書きました。 それと佐藤選手も強くてやさしいからです。</p>
銀		中山 和佳奈	6	岡山武道館	<p>友達どうしてもえんりよせずにたたかい、勝負がついてもえがおで「次も勝ちたい」「次は勝ちたい」と思えるような優しい心を持っている女の子2人の絵です。</p>
金		冨永 絆	6	岡山武道館	<p>相手とくんだ時に自分からみえる自分の手が『心』という字のように見えたので今回はその絵にしました。 柔道は今、見えている相手と戦うのではなく、心との勝負だと私は思いました。</p>